

前田小 ICT 研究通信

あきる野市 ICT 活用研究推進校 令和3年12月 No.3

伝え合い、学び合える児童の育成 ～ ICT の活用を通して～

第2回 校内研究授業 図工「コマコマアニメーション」

授業者 図工専科 教諭

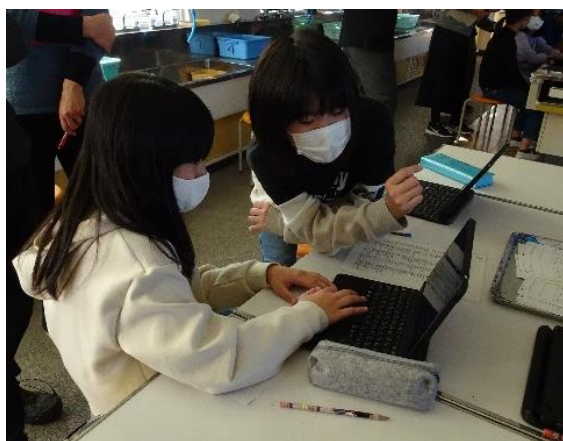
★研究主題に沿った児童の姿と、ICT 活用の具体的な手立て



☆タブレットを活用した作品づくり☆

タブレットの Windows アプリ「カメラ」と「フォト」を活用して、コマ撮りアニメーションを作った。一人一台のタブレットを使用することで、児童は自分自身で考え、思い付いたものをすぐに試しながら表現できた。

児童がカメラ操作に慣れるのは早かったが、撮影時にぶれないように、画面タッチではなくスペースキーを使って撮影するように指導した。



☆タブレットを活用した作品鑑賞☆

児童は、タブレットで作った自分の作品を表示しておき、児童同士でお互いの作品を鑑賞し合う場面を設定した。Windows アプリ「フォト」のリPEAT再生機能を活用すると、繰り返して作品を鑑賞でき、それぞれの作品のいいところを見つけやすくなった。さらに、完成した作品をプロジェクターで投影し、全体鑑賞を行なった。鑑賞した作品のいいところを、「ここがすてきカード」に記入して、お互いに伝え合うことができた。

第2回 校内研究授業を終えて

静止画を連続再生させてコマ撮りアニメーションを作り、鑑賞し合う授業では、タブレットアプリを活用することで、自分自身で考えたものを、すぐに試しながら表現することができた。

鑑賞では、ネットワーク上で共有した作品を何度も再生させたり、途中で静止させたりしながら見ることができ、友達のいいところを認め合いながら、新しい見方や考え方を広げることができた。

